

生活行為向上マネジメント推進プロジェクト特設委員会からの情報発信

生活行為向上推進プロジェクトニュース

平成 28 年 4 月号 No.12

目次／平成 28 年 4 月号 (No.12)

■ 重要なお知らせ

◎平成 28 年度の研修計画予定の提出について

■ 協会やプロジェクトの動き

4 月の会議, 研修修了者数(3 月末現在)

■ プロジェクトからの連絡

1. 生活行為向上マネジメントの展開の紹介

2. 平成 27 年度事例検討会実施アンケートについて

3. 平成 28 年度指導者研修の開催について

4. 推進連携チームから

・MTDLP 関係メディア, 雑誌情報

5. 協会事務局からのお知らせ

・事務連絡

重要なお知らせ

平成 28 年度の研修計画予定の提出について

委員長 谷川真澄

2 月のプロジェクトニュースでもお伝えしましたが、

平成 28 年度の各士会における M T D L P 研修会の開催計画等の調査を実施します。

全体の見込みから、推進に必要な支援や対応を決めていきます

別途推進委員あてに、調査依頼、返信方法については 5 月 2 日にご案内しております。

5 月 23 日を調査の締め切りといたします。

調査結果は、プロジェクトニュース 5 月号にて公表予定です。

調査内容 平成 28 年度中の①～④についてお答えいただきます。

①基礎研修会開催予定数	回	②基礎研修会参加見込み延べ人数	人
③事例検討会開催予定数	回	④事例検討会発表者見込み延べ数	人

協会・プロジェクトの動き, 情報

● 4 月の会議等

- ・ 4 月 17 日 本部・班長会議
- ・ 「事例報告書作成の手引き」の改訂会議

● 研修修了者数 (3 月末現在) 会員数 52117 名

基礎研修修了者 **12981 名** 実践者研修修了者 **2485 名**

■ プロジェクトからの連絡

1. 生活行為向上マネジメントの展開の紹介

分野別研修実行支援班 塩田 繁人

昨年 10 月から「生活行為向上マネジメントの展開」が協会誌で連載開始しています。

4 月は「認知症専門外来における生活行為向上マネジメント」と「自宅入浴に関して MTDLP を活用した要支援者への短期集中訪問事例」となっています。参考にしてください。

2. 平成 27 年度事例検討会実施アンケートについて〈お礼とご報告〉

実践者研修実行支援班 竹内さをり

各士会の推進委員の皆さま、担当者の皆さまには、年度末、始めのお忙しい時に、標記アンケートにご協力いただきありがとうございました。御礼申し上げます。

本アンケートの詳細は、6 月に開催されます推進会議でご報告いたしますが、その一部をこのニュースでもお知らせいたします。

1. 平成 27 年度事例検討会実施状況

回答のあった 46 士会で、187 回の事例検討会が開催されました。発表者数は集計結果では約 1862 名でした（但し、近隣合同開催の発表者数に重複があると思われます）。

開催時間では、平日の夜間開催が 92 回と最も多く、次いで平日半日開催 74 回でした。

最も多く開催された士会は年間 22 回で、次いで 18 回でした。発表者数の総数では、1 士会で年間 153 人が最も多く、次いで 144 人でした。

	実施士会数	実施回数	発表者数	夜間開催	休日半日	休日全日
士会全体	40	51	1018	18	39	41
地域ごと	18	100	635	49	29	7
近隣合同	2 地域	3	126	0	2	6
その他	6	33	83	25	4	4
計		187	1862	92	74	58

2. 運営方法

1) 発表方法

発表方法としては、「報告者人数別にグループを分け、そこに聴講者を配置する(31 士会 116 回開催)」が最も多く、次いで「1 事例を発表後にグループに分かれて検討(13 士会 81 回開催)でした。

2) 発表時間

1 事例の発表・検討時間は、45 分が最も多く(28 士会)、最長では 90 分という士会もありました。

3) 発表と検討の各時間

発表の流れは、昨年度5月に推進会議で報告した例を参考にした士会が殆どで、実施内容の内は、次の通りでした。

- ① 事例紹介:10～20分 平均 10.3分
- ② 質疑応答:3～10分 平均:4.5分
- ③ グループ討議:15～35分 平均 21分
- ④ 発表:3～20分 平均:7分
- ⑤ まとめ:2～10分 平均 5分

ただし、④⑤は行っていない士会もありました。

4)使用した資料

各シートのうち、事例検討会に用いたシートは、①マネジメントシートとレジメが最も多く(16士会)、次いで②①に他のシート(課題分析シート等)を追加(14士会)であり、③演習シート各種とレジメ(13士会)の順で、事例登録報告のシートと同じ書式を用いているのは2士会でした。

3. 参加費用の徴収

事例検討会の参加費用の徴収は28士会が行っており、18士会は無料でした。また、費用は500円が最も多く(10士会)、次いで1000円(8士会)であり、最低金額が500円、最高金額が4000円でした。

ファシリテーターの講師料の有無についても、士会ごとで異なるようですが、今回のアンケートでは情報を収集できておりません。今後、ファシリテーターのモチベーションを維持して頂くためにも、講師料についての実績収集も運営の参考になると思われます。この点につきましては、次回の推進会議時にお伺いできればと思っております。

尚、今回報告しました上記以外にも運営方法の工夫や、今後の課題など多くの情報を頂いております。詳細は、改めてご報告いたします。

3. 平成28年度指導者研修の開催について<お知らせ>

指導者研修実行班 竹内さをり

平成28年度の指導者研修会は、教育部研修の生活行為向上プロジェクト研修として、平成29年2月に開催されます。

詳細は協会誌3月号と一緒に会員に送付されました一般社団法人日本作業療法士協会の「2016研修会案内」P95をご参照ください。

日程は平成29年2月11日(土)12:50～2月12日(日)15:30で、大阪・兵庫周辺で開催予定です。各士会で新しく指導者になられた方にお声掛け頂き、たくさんのご参加をお待ちしております。

◆研修内容

1日目 12:20 受付	2日目
12:50～13:10 MTDLPにおける指導者の役割 (谷川真澄)	9:30～12:00 事例検討のファシリテート (紅野勉・竹内さをり)
13:10～14:40 マネジメント論 (川越雅弘)	13:00～15:00 事例審査について (柴田八衣子・田村大)
14:50～15:50 インテークについて (佐藤孝臣)	15:00～15:30 質疑応答
16:00～18:00 基礎研修の進め方 (石井利幸)	

4. 推進連携チームから

連携システムチーム 班長 濱田 正貴

MTDLP 関係メディア,雑誌情報

- ◎マニュアルが改訂されました。今後の研修は、改訂版で研修を行うようにお願いします。
57:生活行為向上マネジメント第2版 1000円

5. 協会事務局からのお知らせ

事務連絡

- ・『作業療法マニュアル57』を購入する際は、[協会ホームページから注文書をダウンロード](#)してご注文ください。発送までには1週間～10日かかりますので、ご注意ください。

編集/生活行為向上マネジメント連携システムチーム (担当: 濱田)